

看護研究発表会



令和7年1月22日(水)に研究発表会を開催しました。
 現在、看護研究に取り組んでいる取組報告と、今年度各学会で発表を終えた内容について報告されました。

区分	テ ー マ
1	取組み報告 A病院における研究活動に対する意識と研究成果活用力に関する実態調査
2	取組み報告 一般病棟未経験の中堅看護師が異動後に抱く思い
3	取組み報告 脳卒中後の看護の在り方について～急性期看護の実態と課題～
4	取組み報告 熟練助産師の特定妊婦を抽出する判断指標についての分析
5	取組み報告 コロナ禍におけるシャドーイングによる臨地実習を行った実習指導者の役割遂行について
6	取組み報告 A病院の小児科外来における患児の親からの電話相談に対する看護師の困難感
7	研究発表 リリーフ体制における看護主任の管理実践について
8	研究発表 COVID-19流行下に付き添い交代が制限された母親の負担
9	研究発表 ストーマ装具交換を外来通院で希望した患者のストーマケアの振り返り～マズローの欲求階層を用いて～
10	研究発表 当院における術後ストーマ粘膜皮膚離離の要因の検討
11	研究発表 皮膚・排泄ケア認定看護師により在宅患者訪問看護・指導料を算定し、重度褥瘡が改善した3症例の効果検証
12	研究発表 A病院に入院中の早産児で生まれた母の自宅での搾乳環境、母乳分泌の実態
13	研究発表 臨地実習で学生が得たアハ体験



病棟稼働が高い中での開催でしたが、ZOOMでの聴講参加もありました。質問も活発に行われ、看護の実践を科学的に裏付け、より良いケアの提供を考える報告会となりました。

